



浪曲界期待の新人
国本はる乃

第三回 浪曲口演会つくば公演

落語と津軽三味線



曲師 **沢村美舟**



林家ひろ木



前座：講座とアニメ浪曲
愛好会会長：安部重利
iPad伴奏：安部浩子

2021年
10月9日(土)

開場 13:00
開演 13:30

つくばノバホール 小ホール
029-852-5881

1,000円(当日1,500円)・全席自由
高校生以下無料

■ お問い合わせ・安部重利 080-1641-6753

ホームページ：iPad浪曲愛好会松江 又は <http://ipadroukyoku-matsue.jimdo.com>

- 主催・iPad浪曲愛好会松江
- 後援・つくば市社会福祉協議会
つくば市教育委員会
- チケット販売所・つくばノバホール
つくばカピオホール
宮清大蔵(つくば市北条188)

新型コロナウイルス対策

- ◆マスクの着用、検温、アルコール消毒、一人置きの着席をお願いします。またチケットにご氏名、連絡先の記入をお願いします。
- ◆ホールは約30分毎に開放し、空気を入れ替えます。

プログラム

- 前座 iPad浪曲愛好会松江 浪曲講座『iPad三味線伴奏と掛け声について』
会長 安部重利 アニメ浪曲『石松と見受山鎌太郎』
iPad三味線伴奏:安部浩子
- 仲入り
- 落語 林家ひろ木 落語と津軽三味線演奏
- 浪曲 国本はる乃 演目『紺屋高尾』
曲師:沢村美舟

プロフィール

■ 国本 はる乃

茨城県稲敷市出身。九歳で浪曲界の名伯楽“国本晴美”(国本武治の母)に入門。晴美師匠から「手が小さいから、歌から始めようか」と言われ、浪曲の台本を手渡された。半年後、成田山新勝寺奉納演芸会(千葉県成田市)で初舞台を踏み、才能の片鱗をのぞかせた。以降地元稲敷市や成田周辺で師匠やアマチュア落語家の父と共に舞台に立つ。

高校卒業前の平成25年「日本浪曲協会協会」入り。浅草・木馬亭での勉強会等で精力的に舞台に立ち芸を磨く。

平成28年師匠から一本立ちを促され、木馬亭にて名披露目興行を開催。

大盛況のなか「子別れ峠」(曲師沢村豊子)を唸る。伸びやかな声と確かな節、一声二節三啖呵といわれる本格浪曲を名披露目にふさわしく演じきった。

平成29年NHK FMの「浪曲十八番」に出演するなど、以降主要メディアに登場し浪曲界期待の「若手ホープ」としての存在を確かなものにしていく。

■ 沢村 美舟

千葉県佐倉市出身。沢村豊子に師事。平成27年 国立演芸場で沢村豊子の浪曲三味線を聞きその音色に衝撃を受け虜になった。このため沢村豊子に近づく手はずとして日本浪曲協会の三味線教室に通い始め、一心の願いが許され一ヵ月後入門。平成28年10月、豊子師匠が手首を骨折され半年間休務されたがこの時、急遽 玉川奈々福の三味線をつとめた。急場の代役であったが好評を博した。

■ 林家 ひろ木

広島県庄原市出身。平成14年林家木久蔵(現・木久扇)に入門。

平成17年二ツ目昇進。平成29年3月真打に昇進。その際、日本テレビ「笑点」にて真打ち披露口上を行う。また、津軽三味線を太田家元九郎に師事。現在、澤田勝成に師事。特技は書道(4段)・珠算(1級)。落語に津軽三味線にと多方面で活躍中。